

上越市議会議員 丸山 章 だより

全力で皆様の声を市政に!!

# 隕石の里から

いんせきさと



第13号 令和4年11月 発行責任者 丸山 章 / 上越市清里区馬屋777

市長は、本年1月5日に地域協議会会長会議が開催された際に、地域独自予算については地域の発想を引き出して、その取組の実現を図ることで地元の人たちの地域に対する愛情、誇り、経済の好循環を生み出していきたいとの考え方を示した。

しかし、内容が不正確でプロセス等はどうなるのか、市長の思いだけが先走つてしまつたことに戸惑いの発言が相次いだうえ、適切な判断を示せなかつたことで市長の思いだけが先走つてしまつた。その後も首尾一貫した思考に欠け、見切り発車的に令和5年度からスタートさせる行政運営に懸念が生じたことから、市長の考えを質した。

中川市長は、市議会議員2期8年を経験され、前市長の言動等を事あるごとに見つめこられたと思いますが、一貫性のない答弁が続いているため建設的な議論ができる状態になっています。私は2年間ほど、中川市長の市政運営を見つめたいと思つていていますが、責任ある言動に大きな不安を感じています。もしも、今の状態が続くようであるならば、市政運営に影響を及ぼすことは避けられず、ただただ赤信号が灯らないことを願うばかりです。

令和4年3月・9月  
議会質疑

## 市長の肝いり政策に焦点 地域独自予算 大きく後退

新味消える  
区(地域)を  
発展へと  
導けるか?

### 地域独自予算

今までの市長答弁	直近の市長答弁
地域を愛し、地域の宝物を探し、若者の雇用(定住)を図る。	色々な取組の中から雇用が生まれてくるかもしれないが、雇用に繋がるとは一概に言えない。雇用を生み出すという一方的な事業予算はあり得ない。
※市長の住んでいる桑取地区において、若者の雇用(定住)に繋がる考え方を尋ねた。	※エネルギーを確保するうえでSDGs(持続可能な開発目標)の仕組みが必要で、こうしたことを都会の人々に知ってもらいたい? ※市長は具体策を示すことはできず。
・地域の特徴、メリットなどを調査し、行政、地域協議会で地域ビジョンを作っていくことが重要である。 ・6月30日の記者会見で、改めて地域協議会委員に向け、地域の声を聞く、お宝を探す、地域ビジョンを決めるこの三点を行ってほしい。	各地域において、地域活性化の方向性を定めることにした。 (注釈:方向性とは本来曖昧な内容になってしまうため、方向性と同時に地域ビジョンを作り、ミッションにつなげて行くことが重要である。)
地域の予算枠については、各地域間に壁とか差異を作らないよう慎重に検討したい。	地域の予算枠については、地域によって差が生じても仕方がない。地域間競争というか、地域活性化に向けて意欲を持ってもらうことが大切である。
市の方針(総合計画、公の施設等の行政改革)に反する予算提案は認めないこととする。	公の施設については、地域と話し合意(理解と納得)できれば、それに向けて必要なものはきちんと考えていく。 ※回答が前向きになった点は評価
地域の課題について、市民、各種団体の意見交換等を行つたうえで、地域協議会と市職員が主体的になって予算編成を行っていく。	地域協議会、行政、地域の団体等の提案事業について、地域協議会で審議したうえで、行政と一緒に決定し、予算編成は行政で行う。
<p>※村山市政の「地域活動支援事業」とほぼ変わらず。 唯一変わった点は、各区の地域協議会で事業ごとの予算を決めていたものを、行政で予算を決めるとしたところ。</p>	



高士地区公民館

■あきらのR4年3月議会から9月議会までの質疑■

（市議会だより「かけはし」の  
掲載文は略）

（3月議会）

【揺れ動く言動】

中川市長 頭抱える市職員！

すでに「裸の王様」状態？

6月17日のマスコミ報道であつたように、市長の具体的な考え方が分からぬうえ、周知等が遅延。職員も困惑しきりの様子。ちまたでは、市職員は市長の言葉に振り回されず、肃々と市政業務に取り組んでいきたいと……。

【基本方針、ビジョン】半年でできるか？

令和5年度の予算編成に向け、「基本方針、ビジョン」を令和4年9月までに決めるとした。

地域協議会と市職員の協働の下、市民からの意見聴取、地域の魅力の調査、地域協議会がどのような方針で動くのか等の「基本方針、ビジョン」を決めていく。

しかし、質疑で次のような「揺れ動く言動」・「整理のない答弁」飛び出す

①スタートの年であるので、時間をかけながらも令和5年度に予算を立てられるようにしてほしい。（注釈：予算提出時期の10月までに意見聴取、審査・取り纏め・予算作成は至難の業になるうえ、ビジョンの作成は不可能。）

②農業、漁業、それぞれの地区の特徴、メリット及び観光のためにも魅力を洗い出してビジョンに生かすことが大事である。

③地域協議会にリーダーを担える人がいるのか。また、ファシリテーション能力、リーダーシップ等の能力を持つていないので、人事改革プロジェクトで人材育成を進めていく。慎重にコツコツと取り組んでいきたい。

問／市長の地域ビジョンの  
認識を聞きたい。

答／地域の特徴、メリット  
等を地域ビジョンに生か  
たい。



清里区地域協議会

していくことが大切である。  
問／令和4年度から2ヶ年  
かけて地域ビジョンをつ  
くり、令和6年度から地  
域独自予算に取組んだ方  
が良いのではないか。

答／リーダーシップ等の能  
力を持っていない職員が  
多いので人材育成を進め  
ていく？

問／総合事務所等と地域協  
議会が協力して予算編成  
を行うと言ったのでは。  
答／地域協議会に予算案を  
編成する能力はない。地  
域協議会は地域の声をま  
とめ、調査し、地域ビジョ  
ンを作っていく。予算編  
成は職員が行う。

問／地方自治法に示されて  
いる「公正」という文言、  
どのような認識か。

答／基本的に、同じ基準、  
同じルールで予算配分、  
執行されること。

問／令和5年度予算に間に  
合わない区がある認識で  
良いか。

答／提案がないことも十分  
想定している。

問／「公正」の観点から、  
間に合わなかつた区に對  
して、一定額を基金に積  
み立て、次年度以降に使  
えるようにすることが必  
要では。

答／しばらく議論を聞いた  
うえで、令和5年度にど  
うするか判断したい。

間に合わなかつた区に對  
して、一定額を基金に積  
み立て、次年度以降に使  
えるようにすることが必  
要では。

〔地域独自予算〕：令和  
4年度で制度設計、令和5  
年度に事業検討と予算編成  
を行い、令和6年度から事  
業実施を行うとの方針が示  
された。

間に合わなかつた区に對  
して、一定額を基金に積  
み立て、次年度以降に使  
えるようにすることが必  
要では。

（6月議会）

あきらの進言  
受け入れへ

〔地域独自予算〕：令和  
4年度で制度設計、令和5  
年度に事業検討と予算編成  
を行い、令和6年度から事  
業実施を行うとの方針が示  
された。

責任感等について、以前指摘したものの一一向に改善されない。市政発展に向かって建設的議論が継続できるようになってほしいものである。

〈市議会だより「かけはし」の掲載文は略〉

問／確認したい。若者の雇

問／これまで、地域の宝を見つけて若者を定着させるための職業を生み出していくと言つてきた。答／弁に責任を持つてもらわないと議論がかみ合わない／色々な取組の中からもしかしたら雇用は生まられるかもしだれないが、雇用に繋がるか一概には言

問／方向性を決めたうえで  
ビジョンを示す。そして  
ミッションに繋げていく  
ことが重要である。今後  
ビジョンの作成を各区に  
お願いして行くのか。  
答／地域活性化の方向性で  
統一していく。  
問／答弁が二転三転し、適

しながら予算編成してほしいと伝えてきた。〈注釈〉半年程度でこれらを整理し予算編成するのは無謀〉

団体の事業を行政等で取り上げた場合は、100%補助でよいのか。  
問／そのとおりである。  
「温浴施設」は廃止に向け進めるとしていたが、地域づくりを進めるうえで再利用したいとした場合、承認するのか。

市長の考え方か、わざか  
数ヶ月間で大きく変化し  
肝心な質問にはほとんど答  
えられないケースが目立つ  
ほか、他の議員との質疑で  
も以前の答弁をいつも簡単  
に覆してしまうため、質疑  
が振り出しに戻ってしまう  
市長としての言葉の重み

用（定住）に結びつく職業を生み出す新たな施策として地域独自予算を実行することで良いか。答／山間地のものが売れるよう、その仕組みを考えて行く。地域独自予算と併せて取り組んでいきたい？

答／雇用を生み出すという  
一方的な事業予算はあり  
得ない。例えば、草刈と  
かお祭り等の人材を生み  
出さなくてはならない  
生活には色々な要素があ  
り、それらを取り上げる  
それが子供たち、地域の

答／地域協議会に、地域の課題、地域の宝を見つけて、総合事務所等と協力関わらず、見切り発車的な行政運営は本末転倒であり、同じ土俵に立つたうえでスタートすべきである。

り上げ出していただき、市の職員が予算編成する基本的には、地域協議会と行政が議題を持つて決定して行く。?

問／地域の団体は、補助額を段階的に10分の7にすることとしているが、行政等が一緒に協議し、地域の

## 答弁がカメレオン的に変化

# 形骸化する 地域独自予算

地域の宝を探し、雇用(定住)、  
経済の好循環を  
生み出して行くと。

# 市長の 「空中楼閣」 「夢幻的」 思考 ついに崩壊?

えない。地域独自の多様な活動が生まれることを期待している。

市長は、再三にわたり「地域を愛し」「地域のお宝を探し」、「若者の雇用(定住)」を図つていくために、地域ビジョンをつくることは重要と力説してきた。統一したテーマを示した以上、その課題解決に向け市民(団体)、地域協議会、行政による協議する体制を整え、持続可能なまちづくりに向け、羅針盤となる地域ビジョンの策定は必須であつた。

切な判断を示さなかつた  
ことが混乱に拍車をかけ  
しいと。なぜ、地域協議  
会等が別々に事業企画を

答／色々な題材、お宝を取り上げ出していただき

関わらず、見切り発車的な行政運営は本末転倒で、日本はまことに、市の職員が予算編成する基本的に、地域協議会と

行政が議題を持って決定して行く。？  
問／地域の団体は、補助額あり 同じ土俵に立つた  
うえでスタートすべきである。

答／地域協議会に、地域の課題、地域の宝を見つけて、総合事務所等と協力をして、段階的に10分の7にすることとしているが、行政等が一绪に協議して、地域の

一 総合雪種戸税の増減  
しながら予算編成してほ  
しいと伝えてきた。〈注  
が一緒に申請し、地団の  
団体の事業を行政等で取  
り上げた場合は、100%補

積..半年程度でこれらを整理し予算編成するのは無謀） 答／そのとおりである。問／公の適正配置に伴う助でよいのか。

問／若者の雇用（定住）に導く統一したテーマに向か、地域協議会、行政、

は 地域協議会 行政  
市民が一緒になつて協議  
し独自予算を編成してほ  
ど、地域つくりを進めるこ  
とで再利用したいとした場  
合、承認するのか。

答／地域と話し合い、一定の理解、合意を得たならばそれに向けた必要なものはきちんと考えて行く。

問／地域によって差が生じても仕方がないと言われたが、そうした認識のもとに独自予算を作つたのか。答／それぞれ、寄り添つてている人、事業内容は違うと思う。

地域の活性化に向けて意欲を出すことが大切である。きちんと評価する第三者的機関を設ける。

問／公正については、市の最高規範条例でも定まっている。地域的公正、社会的公正について、市長はどういう認識であるのか。

答／各地域に、できるだけ不公平にならないよう配慮することが大事である。

令和4年6月議会質疑



現ファミリーヘルプ保育園

不可欠

## 一貫性ある行政運営

若く世代の子育て負担の軽減重要

保護者が日曜、祝日勤務のために留守家庭になつてしまふ場合、現在、就学前のお子さんは

ファミリーヘルプ保育園に預けることができるが、小学校に入学すると就学前に受けた手厚い支援が打ち切られてしまい、唯一の預け先は、1時間800円の利用料が必要となるファミリーサポートセンターになる。しかし、保護者の負担

問／長時間サポートセンターを利用すると負担が大きくなる。多方面の調査をしつつ、支援の拡充を考えていきたい。

問／今の状況は、小学校に入つたら放り出されるのと一緒である。早急に改善する気持ちはあるのか。

答／できるだけ改善していきたい。

くなることから、預けるのを諦めざるを得ない状態になつてている。若い世代の子育て負担の軽減を図る観点から、しかも子育て日本一を目指す市長の公約からして、少なくとも小学校卒業までの希望者に対して、ファミリーヘルプ保育園から継続する一貫性のある手厚い行政支援策として、仮称「ファミリーヘルプ児童園」の設置は重要である。

答／実際の人数は想定できるが、今、ファミリーサポートセンターの利用者は3人であり、利用されている方は多くないので、直ちに設置することは考えていない。

問／ファミリーヘルプ保育園に預けた人数はいる。

# とばつちりが市民へ

## 良い施策も時に愚策と化す

（市議会だより「かけはし」の掲載文は略）

問／就学前まで支援して、小学校に入つたらファミ

リーサポートセンターを利用してくださいとは、乱暴すぎるのではないか。

答／実際の人数は想定できるが、今、ファミリーサポートセンターの利用者は3人であり、利用されている方は多くないので、直ちに設置することは考えていない。

答／実際の人数は想定できるが、今、ファミリーサポートセンターの利用者は3人であり、利用され

ている方は多くないので、直ちに設置することは考

えていない。



令和4年6月議会質疑

地域のことは地域で

市民・地域・行政の協働で!!  
公の施設(温浴施設等)廃止等ありきから→  
重要活用策へ転換

ろばた館（名立区）

市長は、温浴施設について、廃止に向かって進めたとの考え方を示した。理由として、人口を増やすには産業を活性化し、更に、地域の宝を見つけ出し、若者を定着させる職業を生み出さなくてはならないとのこと。しかし、現施設を有効に活用する視点が欠け、単に廃止ありきの形式的な

市長は、温浴施設について、廃止に向かって進めたとの考え方を示した。理由として、人口を増やすには産業を活性化し、更に、地域の宝を見つけ出し、若者を定着させる職業を生み出さなくてはならないとのこと。しかし、現施設を有効に活用する視点が欠け、単に廃止ありきの形式的な

話合いで対応しようとする極めて狭い視野での判断に、行政運営の先行きに懸念が生じたことから考えを質した。

〔市議会だより「かけはし」の掲載文は略〕

問／過疎地域の持続的発展の支援に関する法律をどう理解しているのか

答／過疎地域をどのように振興して行くかである。

問／公の施設の廃止等に関する説明等が主流で、施設の有効活用策が全く聞こえてこない。

答／担当課でないところで活用に向けて検討、提案しているので、来年度は別の方針性が出てくると思う。

問／地域協議会等が協議したうえで、地域づくりに

とつて施設運営は非常に重要との地域の総意として纏まつた場合、市長は許可すると解してよいのか。採算性を基に、きちんと審査して施設を預かりたいとのことであれば委託又は譲渡することになる。

問／施設の運営費の黒字化は無理かもしれないが、地域づくりにとつて重要な施設のため、今後も継続使用したい要望が出たら優先してもらえるのか。

答／日銀がパンク寸前で国の財政が破綻しかけている。自分たちで生き残る方法を考えて行かなければならぬ。

答／できる限りのことをしたいと思うが、まず若者が定着し、地域の担い手

がつた課題、問題点の指摘や改善策、意見を述べる場所に就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。

問／地域全体の総意を赤字で表示するかのチエックのほか、政策(施策)から浮かび上るかのチエックのほか、市議会で適切な行司裁きを行いつつ、上越市の発展へと導くために努力してまいります。

会人事が行われ、私は農政建設常任委員会委員長のボストに就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。

を作ることを優先させたい。

問／地域全体の総意を赤字で表示するかのチエックのほか、政策(施策)から浮かび上るかのチエックのほか、市議会で適切な行司裁きを行いつつ、上越市の発展へと導くために努力してまいります。

会人事が行われ、私は農政建設常任委員会委員長のボストに就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。

## 【編集後記】

ご相談、ご意見等はお気軽に

市会議員 丸山 章

携帯 090-4724-0574  
TEL 025-528-3859  
FAX 025-528-3859

Eメール：  
amaru102@yahoo.co.jp

ホームページ 丸山章

■ホームページに、今までの議会だよりを掲載してありますので、ご覧いただければ幸いです。

令和4年5月に新たな議会人事が行われ、私は農政建設常任委員会委員長のボストに就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。

会人事が行われ、私は農政建設常任委員会委員長のボストに就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。

会人事が行われ、私は農政建設常任委員会委員長のボストに就きました。この委員会の役割は、都市整備、道路、農林水産、ガス水道等の市政業務が適切に行われて、上越市の発展へと導くための努力してまいります。